【平成29年度「新しい東北」交流拡大モデル事業】 ～双日ツーリスト株式会社～

東北水系観光資源との触れ合いを通じた、外国人観光客と地域産業の交流機会創出

背景・目的 体験型コンテンツを求める外国人旅行者が増加している中、自然の豊かな東北においては農業体験等のコンテンツは豊富だが、水系観光資源を活かしたコンテンツは少ない。

➡ **「釣り体験」を提供する旅行商品を造成・販売するとともに、食材としての東北の水産物のPRとの連携させ、観光と食産業の一体的なプロモーションを展開することで、水系観光資源を活用した新たなツーリズムモデルを構築する。** （対象市場：中国、インドネシア、ベトナム等）

主な実施取組の内容

【取組① 「釣り」を活用した旅行商品の造成】

東北の釣り名人等と連携して、釣り体験をメインコンテンツとした商品造成（合計14本）

■訪日外国人向けパッケージツアー
釣り＠大島+気仙沼みなとまつりツア （インドネシア 8月）
ハゼ釣り＠奥松島+紅葉ツアー（中国 11月）
ワカサギ釣り＠桧原湖+雪体験ツアー（ベトナム 2月） 等
■在日外国人向けツアー
ワカサギ釣り＠桧原湖+大内宿バスツアー（1泊2日/パッケージツアー）
ワカサギ釣り＠桧原湖ツアー（1泊2日/個人旅行者向けツアー）

【取組② 地域の水産関係事業者と一体となった受入環境整備】

地域の水産関係事業者と連携して、外国人が釣り体験を満喫するための受入環境整備や水産物等の試食販売会、加工場見学を実施。

・外国人初心者向け釣り方マニュアル（英語・中国語）作成
・現地施設の受入体制の構築
（宿泊施設による送迎サービスの開始や、釣り施設スタッフのレクチャー等）
・NPO法人素材広場（福島）、北上川広域連携交流会（岩手）等との連携による試食販売会等

【取組③ 旅行商品のプロモーション・販売】

対象国の旅行会社等への営業活動や、担当者やインフルエンサを招聘したファムツアーの催行等を通じた広範な情報発信を実施。

・FAMツアー参加者からの情報発信
（5月ベトナム（5名）、インドネシア（5名）、中国（7名））
・TVメディアを招聘、ツアーのレポート番組を制作・放映（インドネシア）
・現地旅行会社HP掲載、バナー広告展開
・WEBメディア、雑誌、フリーペーパー等で紹介記事を掲載
現地旅行会社向けセミナー実施（インドネシア） →20社参加

【取組④ 訪東北リピーターの創出に向けた取組】

現地レストランでのツアー参加者を招いた産品試食フェアや、在日外国人向け東北産品試食フェアを実施。

成果目標	実績
◆造成商品 13本	○14本
◆送客人数 300名	○79名
◆宿泊者数 900泊	○276泊
◆リピーター率 1%	○14.15%

○商品タイプ別販売実績：
訪日外国人向けツアー 57人230泊
在日外国人向けツアー 14人14泊
○国籍別販売実績：
中国194泊ベトナム24泊
インドネシア12泊

得られた成果

○**訪日経験者の多い市場（中国）**では、想定よりも多い**リピーターの獲得に成功し、釣りをメインコンテンツとする誘客の効果が確認**できた。
○**初訪日となる者が多い市場（ベトナム、インドネシア）**では、**東北の四季・自然体験コンテンツの1つ**として釣りを入れた商品の可能性を確認できた。

今後に向けた課題・活動の見通し

○対中国向け釣り特化ツアーの造成（釣り具メーカーとの連携による高付加価値商品、釣りの歴史、文化体験の組入）
○訪日経験が浅い外国人向けの釣り＋観光、自然・郷土体験を組み合わせたツアーの追加や在日外国人の家族向けコンテンツの造成